

お西さん

2012
平成24年
11-12



明治30年前後の本願寺函館別院(写真提供…函館市中央図書館)



寄稿者

堀川 洋司さん

特別寄稿
堀川 乗経
(全4回の3)
堀川 乗経
ほりかわ じょうきょう
曾孫
堀川 乗経 謹啟

NISHIBETSUIN
新生事業
推進計画



連載

旧を学びて
新を往く
あたらしき

第19回

明治維新で徳川幕府から明治新政府に変わり、願乗寺周辺にも大きな変化がありました。明治4年、開拓使（政府の機関）により旧幕府からの宅地を返上することを命じられ、1万有余坪の宅地は開拓使により取り上げられました。当時の願乗寺は創立未だ日も浅く、檀家も少なく到底維持には困窮し、願乗寺川開削の賞として幕府より下賜された宅地もすべて返上して、収入の元を断たれました。さらに川の掘割工地の数千円の負債も未だ償却となつていなため、寺の前途は暗く、自滅を待つよりないかと思われました。それで下賜された旨と情を開拓使に懇願し、同年7月に願意が認められ、特別の恩典をもつて「永代沽活地」として下賜されることになりました。

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎ (0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

新しく更新いたしました。新生事業、別院行事など配信しています。

月忌参りお休みのお知らせ

12月28日(金)~31日(月)
(ご本尊御身拭い・御煤払いのため)



青森・願乗寺様



願乗寺様本堂

願乗寺ですが、青森県の下北、川内村の願乗寺は乗經師の出身寺で、現在もひつそりと川内村にあります。乗經師の兄、法雷さんが亡くなつてからは住職不在の状態になり、信者・檀家の方は乗經師に戻るよう懇願したようですが、函館や北海道に大きな礎を持つた今、川内の願乗寺に戻るのは無理なことでした。そうした中、寺の由緒を案じ

た代議士の竹内清明氏が、妻の妹である鷺岳氏を据えて坊守としました。13代住職鷺岳家です。現在はお孫さんが川内村役場に勤務されながら、寺を維持されています。

一方、もうひとつ願乗寺があります。ニシン漁で栄えた寿都町にも、乗經師はニシン漁で人口も増えると判断し願乗寺を設立したと思います。乗經師の息子、



堀川乗道氏

微雲さんを坊主としていましたが、36歳で往生し、乗經師の孫の堀川乗道さんが赴任しました。しかし乗道さんは仏教系の大学を出た後、ジョン・ミルン夫人（堀川トネ、乗經師の娘）の嫁いだイギリスへ留学して帰国したばかりで、環境にないじめなかつたためか、函館へ戻つたと聞いています。

住職不在となつたその後は友山さんという方に寺を委ねることになり、現在は3代目になると思います。立派なお寺となつております。立

12月
31月曜
大晦日

午後
11時
より

除夜会

平成24年も残り僅かとなつてまいりました。
今年も12月31日に除夜会をお勤めさせていただきます。
冬空に響く鐘の音を聞きながら、
新たな気持ちで新しい年をお迎えいたしましょう。

みんなで除夜の鐘をつきましょう。

(除夜会終了後、引き続き)

平成25年

1月
1火曜

午前
0時
より

元旦会

引き続き 新年のご挨拶 ・新年を迎えたことを慶び、みなさんと盃をいただきます。



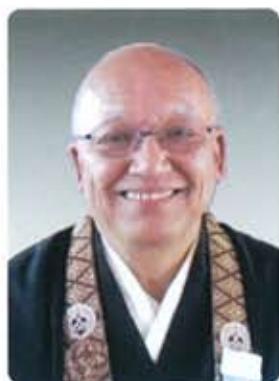
11月5日(月)～7日(水)
・晨朝……午前7時より
・日中……午前10時より
・午後2時より
・速夜……午後2時より
・初夜……午後6時より
・7日満日中……午前10時より

報恩講

平成24年 宗祖親鸞聖人
本願寺江差別院

ようこそ函館別院へ 常例布教 布教使さん紹介

◆11月12日(月)～16日(金)



熊本教区 玉闕組
正元寺

寺添 和南師

「人間」って何?

「人間」とは何か? 大変抽象的な問い合わせあります。さまざまな分野から返つて来る内容は千差万別であります。先日地球の人口を調べましたら七十億の人を越えていました。七十億の方々がそのままの歴史や体験を通じて、その内容を現わすとしたら幾通りの答えが返つて来るでしょうか?

平成十九年に改正されました淨土真宗本願寺派宗制の前文によりますと、私達は「自他共に心豊かに生きる社会の実現に貢献する」とのできる

社会を全体的な公団としつ、具体的には同朋教団として人間関係の実現に貢献します。ましょと私達の歩む内容と方向まで顕かに示されています。

そこで「自他共に心豊かに生きる」喜びある人間とはどのような人間であるのか、

この事を宗祖親鸞聖人からお聞きしたいと思います。

最後に自己紹介です。私は九州熊本の寺添です。前回の御縁は平成十八年六月であります。重ねて今回は六年ぶりの御縁です。今年も北国から初雪のお便り届く頃ですが、心熱いお同行各位との再会を只今より鶴首にて指折り数えお待ちしております。

常例線各寺院と函館別院の有縁の皆様、どうぞご一緒に聞法致しましょう。

◆12月12日(水)～15日(土)



北豊教区 京仲組
光願寺

野田 成敏師

二つの問題の解決

御開山様お示しの名号・南無阿弥陀仏には、この私をお淨土へ往生させ、成仏せしめる全てのはたらきが、欠けることなく具わっております。ですから、私達はこの南無阿弥陀仏をいただくたちどころに、南無阿弥陀仏の独用によって、往生成仏決定の身の上にさせていただけます。

十二月の常例布教の御縁を結ばさせていただきます

◆12月16日(日)……別院職員

と申します。函館地方は初縁となりますので、寒さと雪が一番気になりますが、何卒宜しくお願ひいたします。

私達には、この「いのち」をいただいてから、付いて離れない二つの大きな問題がござります。一つには生死の問題。この「いのち」は必ず終わっていかなければならぬといふこと。二つには煩惱の問題。私のやることなすことは、全て地獄行きの業であるといふことであります。この二つの問題の解決こそが宗教の救いであります。御開山様は私達に間に合う法は、南無阿弥陀仏に救われていく法しかないと、お示しを下さいました。そのお示しを常例布教でお取り次ぎさせていたただく所存でございます。

一人でも多くの方のご参詣をお待ちいたしております。

平成24年 宗祖親鸞聖人報恩講スナップ



満日中法要での御礼言上



台町出張所での法要



ご講師 西川秀人師



彩りを添える生け花



満日中法要 ようこそのお参りでした



慶びのひと時



今年は職員ナレーションで
旧本堂スライドショー



ピンゴ景品は各職員の
ご当地名産品！



婦人会のみなさん、
ありがとうございました

報恩講終了後 新本堂内覧会



できあがってきた外観



工事責任者の方からの説明



朝晩と寒いと感じる日が増えたこんなときは体の内から温めるのが一番だと思い、鍋を作ることに！早速食材を求め近くのスーパーへ。普段食事は簡単なもので済ませているので、いざ作るとなるとどんな野菜を選んでいいのか判らず、迷走。とにかく鍋に似合いそうな食材を選んでお寺に戻り、食堂で調理開始。ここで料理長の西光寺さんが登場！丁寧に野菜を切り盛り付けていきます。箸をつけるのがもつたいたくらいです。吉村さん、西光寺さんと一緒に写真で心の食べている写真ですが…、食べるのに必死になつて、撮るのを忘れてしましました。目先のこととらわれて大事なことを疎かにしている自分を気付かさせていたいたい料亭「さいこうじ」でした。



新コート
の休日

寺井 真祐



意外と分からぬ僧侶職員の休日や勤務後のプライベートな部分を大公開(暴露)します！

参加者募集!

函館組ほのぼの お念佛の集い

とき 12月4日(火)

ところ 啄木亭(湯川町1丁目)

食べて! 飲んで!
ぐるり! 学んで!
楽しいひと時を
ついにしょば!

※参加の申し込み・詳細のお問い合わせは
別院までご連絡ください。

ボーイスカウト



飛躍!

10月20日、「上進式」と「入隊式」を行いました。

それぞれが今後、さらに大きなことに挑戦していきます。応援お願いします!

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

鍛治石材店

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX26-2638

教化団体だより

仏教婦人会

◆江差別院報恩講 参拝

11月5日(月)～7日(水)

◆常例仏婦の日

11月12日(月)・正午より

◆仏教婦人会 報恩講・物故者追悼法要

11月23日(金)・正午より会食

◆常例仏婦の日

12月12日(水)・正午より

◆江差別院報恩講 参拝

11月5日(月)～7日(水)

◆佛教壮年会

12月12日(水)・午後1時30分より法要

◆例会

11月15日(木)・午後6時30分より

◆除夜会・元旦会 参拝

12月31日(月)・午後11時より

YBAはこだて(仏教青年会)

◆ボジョレーワイン試飲会

11月16日(金)・午後7時より

覚信尼会

◆研修会

11月1日(木)・午後7時より

◆研修会

12月未定・午後6時より

佛教に学ぶ会

◆み教えの部

11月29日(木)・午後6時より※予定

12月：なし

◆お勤めの部

11月16日(金)・午後6時より

◆三会合同報恩講
12月中旬予定



倒れても安心
火を使わない
電子式ローソク



(有)六光堂神仏具店

函館市若松町16番1号 B館隣り
年中無休 ☎23-1840 駐車場完備

お悔やみ申し上げます。

永代経懇志ありがとうございます。

ちよつとひとりいき
ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

茅葺の家なつかしや照紅葉

耳元へ手を添へ告げられし看護師の
熱き吐息の蘇り来ぬ

湯浜町 土矢成道

和やかな笑顔あふるる報恩講集う
お堂に感謝満ちて

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

万代町

山本真紀子

10月28日(日)→11月3日(土)…西光寺(参)	11月4日(日)→11月10日(土)…永江(参)	11月11日(日)→11月17日(土)…西村(参)	11月18日(日)→11月24日(土)…11月常例講師	11月25日(日)→12月1日(土)…西崎(承)	12月2日(日)→12月8日(土)…荻(承)	12月9日(日)→12月15日(土)…寺井(承)	12月16日(日)→12月22日(土)…12月常例講師	12月23日(日)→12月31日(月)…林(承)
---------------------------	--------------------------	---------------------------	-----------------------------	--------------------------	------------------------	--------------------------	-----------------------------	--------------------------

24時間お好きなときにつでもどうぞ

テレフォン法話順番表
0138-27-2424

編集後記

▼報恩講が終わると、急速に慌ただしい年明けの到来を感じます。でも今更、自分は年中「師走」だなあと思いました。何も進めないまま空回り、しかも大したこともしていないのに。いい歳になつても未だ地に足をつけていない自分。自分のことばかりの自分。でも、大きな光に照らされている自分です。だから今から、今年の目標を立てました。自分を見て、外も見る。大きな目で、他人を。自分もそろそろ、年明けします。平田

▼気がつけば今年も僅かとなりました。毎年同じことを言つてますが、1年が過ぎるのは本当に早いものですね。でも、よくよく考えてみれば娘や息子もすくすくと育ち、去年と全く同じ1年ではなかつたことを改めて感じています。自分を中心と考えてみれば、良くな悪くも移り変わるのが多い1年だったなあと感じています。

お通夜・お葬儀をお寺で



写真是お通夜の様子

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。詳細はお寺にお問い合わせください。

会館使用懇意

- ◆西別院御門徒………5万円
- ◆仏教会加盟寺院……15万円
- ◆和室(20名程度)………3万円

暮らしの中の挿む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。

幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。

各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。



(株)大師堂佛壇店
函館店

函館市若松町4番11号

TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

ココロ花咲く、ステキな旅を。



55年の実績と豊富な権威力で旅をクリエイトする
トップツアーリミテッド函館支店

TOPTOUR

観光庁登録旅行業者登録番号: JATA正会員・ボンデ協賛会員
〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号
TEL: 0138-27-0109 FAX: 0138-27-0101

学校法人 龍谷幼稚園 だより



報恩講親子参拝

10月14日(日)に、親鸞様へ「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える日としてみんなで手を合わせお参りをする「親子参拝」がありました。

前日の仮本堂での練習では、献灯・献花・献供の代表の子やお焼香代表の子も、ステージへの上がり方などが少しぎこちない様子でしたが、本番当日は落ち着いてスムーズに行っていました。5月の降誕会の時よりも、子ども達は落ち着いて静かに座り、お話を聞き手を合わせることが出来るようになっていました。

お参り終了後はお遊戯室へ移動し、クラス対抗ゲームで走ったり、笑ったり、応援し合ったり、親子で♪大きなクリの木の下で♪の替え歌バージョンを歌いながら親子でスキンシップをはかって、楽しい時間を過ごしました。

子ども達も満面の笑顔!

そしてお父さん、
お母さんも
満面の笑顔が
見られた一日と
なりました。



預かり保育

さんさん ぐらぶ

■対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
■担当→幼稚園の先生
■内容→保育終了後 毎日／幼稚園振替日／夏・冬休み
(土曜日のみ要予約)
■保育料→園までご連絡下さい。

お仕事をしている
お母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のため
に幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分までお
預かり致します。

龍谷幼稚園

平成25年度
園児募集中

電話 23-0274